

小名浜港



福島県土木部港湾課

〒960-8670 福島市杉妻町2-16

☎024-521-1111(代)

URL : <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045d/>

1. 概況

小名浜港は、太平洋に面する福島県浜通り地方南部のいわき市に位置している。本港は、北部の三崎付近が入江をなし波浪を防いでいるため、昔から小規模な漁業が行われてきた。

江戸時代の延享4年(1747年)に幕府の代官所が置かれ、磐城各藩の納付米を集積して、海路江戸へ積み出したことにより港湾としての基礎が築かれた。

明治に入り、石炭需要の増加に伴って明治20年には小野田炭鉱と小名浜港の間に延長5.4kmの軽便鉄道が開通し、常磐炭が京浜方面へ向けて本格的に積み出されるようになった。大正7年には、初めて県の施工で漁港修築工事が着手されている。後年、地域産業の開発、常磐炭の積み出しに備えた港湾の整備が叫ばれ、内務省直接施工で昭和4年から昭和13年にかけて防波堤及び1号埠頭5千トン岸壁が竣工した。これにより商港としての小名浜港が誕生した。

その後も引き続き修築工事が進められたが、戦争のため一時中断し、昭和23年から再び防波堤・泊地等の整備が図られた。昭和26年には重要港湾の指定を受け、昭和31年には国際貿易港としての開発の指定を受けた。また、昭和32年県単独事業で1万トン級の岸壁が完成し、これによって大型船舶の出入りも著しく増え、取扱貨物も増加の一途をたどり、税関、検疫所等が開設された。

この間、工場誘致計画が積極的に進められるとともに、昭和39年には、常磐・郡山地区が「新産業都市」の指定を受け、東北地方南部における開発の拠点として産業立地条件や都市施設の整備が急激に促進されて臨海性化学工場群が形成されるに至った。また木材需要の増加等から外材の輸入が増え、昭和39年には外材輸入の特定港となった。昭和45年に化学工場・石油等の基幹産業コンビナートの工場用地を造成する大規模な小名浜臨海工業団地、常磐鹿島工業団地が着工、これら地域開発基盤の整備拡充とあいまって、物資別専門埠頭の本格的な建設工事によって木材の藤原埠頭、石油類の大剣埠頭が完成した。そして、石炭・鉱石類を扱う5万トン級大型岸壁をもつ7号埠頭が昭和57年に完成。さらに4号埠頭には工業薬品類の危険物の取扱いが集約された。平成16年4月には、水深-14.0mの大水深岸壁および水深-12.0mの耐震強化岸壁を備えた5・6号埠頭が供用開始され、石炭などを取り扱っている。また環境施設、緑地公園、沖防波堤、臨海道路等が整備され、港湾としての形態が一層充実されるに至った。

平成23年3月に発生した東日本大震災では港湾施設が甚大な被害を受けたが、平成26年3月までに物流機能を担う主要な岸壁の復旧が完了している。

小名浜港の港勢は背後臨海部の産業経済の発展と共に順調に推移し、昭和43年には500万トンだった取扱貨物が昭和52年には1,000万トンを超え、平成20年には1,835万トンを記録するなど着実な増加傾向を示し、南東北地域の物流拠点として産業経済活動に重要な役割を果たしている。特にエネルギー関連の貨物は全体の約7割を占め、周辺及び内陸部へのエネルギー配分基地として、また沿岸部に数多く立地する発電所への燃料供給基地としての役割を果たしている。

また、国際貿易港としての機能強化を図るため平成8年度から平成9年度にかけて大剣埠頭に外貿コンテナターミナルを整備し、平成10年9月には外貿コンテナ定期航路が開設された。その後利用状況も順調に推移しており、現在更なる利用拡大を目指しポートセールスを積極的に展開しているところである。

背後交通網の整備においても、磐越自動車道が平成9年10月にいわき～新潟間が全線開通、平成20年11月にはいわき～郡山間の四車線化工事が完了し、常磐自動車道が平成27年3月に全線開通されたほか、小名浜港と常磐自動車道を全長8.3kmの無料で通行できる自動車専用道路で結ぶ小名浜道路も令和7年8月に開通し、内陸の高速交通網との連携も順調に進み、県内外の産業拠点との連絡も強化されている。

さらに海洋性レクリエーション需要の増大に対応すると共に市民に親しまれる港づくりを目指して、平成7年度には剣浜地区にいわきサンマリーナがオープンし、平成20年4月には1、2号埠頭地区再開発地区「アクアマリンパーク」に、既存の民間倉庫を改修した「小名浜さんかく倉庫」がオープンしており、中核施設の「いわき・ら・ら・ミュウ」や「アクアマリンふくしま」とともに、県内屈指の観光拠点となっている。

近年では、平成23年5月に国際バルク戦略港湾(石炭)に選定され、平成25年12月には全国初となる特定貨物輸入拠点港湾(石炭)に指定されており、東日本地域の安定的かつ経済的なエネルギーの供給拠点として重要な役割を担っている。東港地区の大水深岸壁や高性能な荷役機械等の整備は令和2年に完了し、令和4年6月より全面供用を行っている。今後、企業間連携及び港間連携による大型船舶を活用した石炭の共同配船輸送及び共同調達輸送などの取り組みを推進する。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	402	8,807,645	133	5,745,479	80	1,559,949	145	1,369,897
内航商船	2,896	7,133,155			271	4,610,908	25	184,104
自航 その他	2,185	263,537						
合計	5,483	16,204,337	133	5,745,479	351	6,170,857	170	1,554,001

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	14	70,288	30	62,032				
内航商船	327	1,348,978	20	45,019	533	406,266	1,720	537,880
自航 その他	3	9,946	56	76,598	83	50,282	2,043	126,711
合計	344	1,429,212	106	183,649	616	456,548	3,763	664,591

最大入港船舶のトン数 63,087総トン（喫水 17.71m）

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	1,038,075	100.0					46,917	4.5	2,335	0.2
輸入	8,110,062	100.0	395	0.0	837,189	10.3	7,105,400	87.6	31,669	0.4
計	9,148,137	100.0	395	0.0	837,189	9.2	7,152,317	78.2	34,004	0.4
移出	3,739,895	100.0					3,265,372	87.3	643	0.0
移入	2,138,174	100.0	6,179	0.3	1,498	0.1	277,479	13.0	62,762	2.9
計	5,878,069	100.0	6,179	0.1	1,498	0.0	3,542,851	60.3	63,405	1.1
合計	15,026,206	100.0	6,574	0.0	838,687	5.6	10,695,168	71.2	97,409	0.6

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	394,630	38.0	16,650	1.6	3,094	0.3	574,449	55.3		
輸入	95,724	1.2	7,762	0.1	16,252	0.2	15,671	0.2		
計	490,354	5.4	24,412	0.3	19,346	0.2	590,120	6.5		
移出	370,740	9.9	54,310	1.5			48,830	1.3		
移入	1,789,256	83.7					1,000	0.0		
計	2,159,996	36.7	54,310	0.9			49,830	0.8		
合計	2,650,350	17.6	78,722	0.5	19,346	0.1	639,950	4.3		

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	46,760	4,048	7,155
輸入	129,131	11,810	98

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路			
計			

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設						荷さばき施設					主な 取扱貨物
	バース名	前面水深 (m)	延長 (m)	最大けい船能力 (DWT)	船席数	荷役機械			上屋			
						機械名	揚力 (t)	基数	棟数	使用面積 (㎡)		
(公 共)												
2号埠頭	2 - 3 . 4	7.5	260	5,000	2							
	2 - 5 . 6	4.5	146	700	2							
3号埠頭	3 - 1.2.3.4	10.0	700	10,000	4	橋型水平引込式起重機	8	2	1	3,762	原塩、セメント 金属鉱物	
	3 - 5 . 6 . 7	4.5	220	700	3						水	
4号埠頭	4 - 1	4.5	90	700	1						水	
	4 - 2 . 3	10.0	400	10,000	2						セメント、化学薬品	
	4 - 4 . 5 . 6	6.0	300	3,000	3	LA		2			化学薬品	
	小船溜	4.5	200	700								
5・6号埠頭	5 - 1 耐震(緊急)	12.0	240	30,000	1	橋型クレーン式アンローダー	24	1			金属鉱物、石炭	
	6 - 1	14.0	280	50,000	1	バケット式連続アンローダー ホッパ分岐施設		2			石炭	
	6 - 2	7.5	130	5,000	1						石材	
	6 - 3	7.5	130	5,000	1						〃	
	小船溜	4.5	170	1,000								
7号埠頭	7 - 1 . 2	13.0	540	40,000	2	橋型水平引込式起重機	20	3			石炭	
	7 - 3 . 4	10	370	10,000	2						非金属鉱物	
	7 - 5	7.5	130	5,000	1						石炭	
	小船溜	4.0	339	200								
藤原埠頭	藤原 - 1	10.0	185	10,000	1				2	3,967	金属くず、原塩 非金属鉱物	
	藤原 - 2	12.0	241.4	30,000	1	タイヤマウント水平引込クレーン式アンローダー	16	1			再利用資材 木材チップ	
	藤原 - 3	10.0	185	10,000	1						産業機械 金属くず	
	藤原 - 4	7.5	130	5,000	1						金属くず 非金属鉱物	
大剣埠頭	大剣 - 1	7.5	130	5,000	1				1	1,590	鋼材	
	大剣 - 2	7.5	130	5,000	1						石灰石	
	大剣 - 3.4	10.0	370	10,000	2	トロリ式橋型クレーン(コンテナクレーン)	50	2			非金属化合物 化学薬品	
	大剣 - 5.6.7.8	7.5	520	5,000	4	LA		10			その他の石油 揮発油	
東港地区	H - 1	18.0	370	120,000	1	バケット式連続アンローダー	1,900	2			石炭	
						コンベア設備 トラック積ホッパ	4,000 1,440	1 1				
	H - 2	16.0	222	90,000	1	シップローダ	2,000	1			石炭	
〈 漁 港 区 〉												
1号埠頭	1 - 1.2	7.5	213	300総トン	4		4,900				水産品	
	1 - 3	9.0	150	300	3		3,900				〃	
栄町	栄町岸壁	6.0	100.2	300	1		1,900				〃	
	栄町岸壁	5.0	500.0	250	6		6,900				〃	
	西棧橋岸壁	6.0	75	300	1		1,900				〃	
	東棧橋岸壁	5.0	170	250	2		2,900				〃	
	中央棧橋岸壁	5.0	80	250	1		1,900				〃	
	栄町岸壁	5.0	402	250	5		5,900				〃	
	栄町(-5.5m)岸壁	5.5	277	300	3		3,900				〃	

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な取扱貨物
	バース名	前面水深(m)	延長(m)	最大けい船能力(DWT)	船席数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力(t)	基数	棟数	使用面積(m ²)	
〈専用埠頭〉											
小名浜石油(株)	シーバース	15.0	360	75,000	1	LA	1,900	2			原油、重油
	大剣1号栈橋	7.5	270	5,000	2	〃	2,900	5			重油
	大剣2号栈橋	6.5	258	3,000	2	〃	2,900	9			〃
	大剣3号栈橋	7.5	370	5,000	2	〃	2,900	3			〃

保管施設		
区分	棟数	面積・容量
野積場		690,986m ²
普通倉庫		
1～3類倉庫	5	13,320m ²
危険品倉庫	2	8,597m ²
野積倉庫		
貯蔵倉庫(サイロ)	5	65,950m ²
冷蔵倉庫		
水面倉庫(貯木場)		

泊地		
区分	水深(m)	面積(m ²)
錨泊地	4.0～7.5	269,106
	7.5～9.0	726,270
	9.0以上	3,973,270
はしけ溜	-	-
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港湾関連施設	
名称	延床面積(m ²)
-	-

臨港交通施設	
名称	総延長(m)
臨港道路	24,145
新交通・鉄道(福島県臨海鉄道(株))	9,802
ヘリポート	-

4. コンテナターミナルの概要

大剣地区

埠頭名	大剣埠頭
ターミナル面積	60,702m ²
岸壁延長	370m
水深	10m
荷役機械	GC2基
アウトリーチ	40m
リーファープラグ	20基
荷役方式	ストラドルキャリア方式 トップリフター方式

5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力				上下架施設(能力、基数)	泊地水深(m)	開設年度	関連施設	
	陸域(m ²)	水域(m ²)	防波堤延長(m)	合計(隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボートヤード(隻分)	艇庫(隻分)	浮栈橋(隻分)					固定栈橋(隻分)
いわきサンマリーナ 〒971-8183 いわき市泉町下川原 字大畑262	31,000	120,000	920	13			13		3.0	H6 R4再開		

6. 緑地

区分 名称	面積(m ²) (植栽率-%)	水際線延長(m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
					利用施設	附属施設
みなと公園	12,000	-	休息緑地	平成12年度	休憩所1基、遊具1基	夜間照明1式
みなと運動公園	24,000	-	休息緑地	昭和62年度	ソフトボール場2面	遊歩道317m ² 、築山
剣浜緑地	77,000	883	修景緑地	平成11年度	休憩所2基	夜間照明1式
大剣埠頭緑地	34,000	-	緩衝緑地	昭和54年度	-	-
1、2号緑地	38,000	1,070	シンボル緑地	平成12年度	音環境施設(うみつくし10、ウエーブ3 75m)	ボードウォーク 親水テラス
エントランス広場	4,000	-	その他	令和3年度	-	夜間照明1式
憩いの広場	8,000	-	その他	令和3年度	-	-
多目的広場	11,000	-	その他	令和3年度	-	-
ふ頭先端広場	2,000	-	その他	令和3年度	-	-

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

港湾運送

名 称	所 在 地	電話番号	業 種					
			一 般	港 湾 荷 役 (一貫)	船 内	沿 岸	は し け	い か だ
小名浜海陸運送(株)	〒971-8101 いわき市小名浜字高山312-2	0246-53-3229	○					
常磐港運(株)小名浜港事務所	〒971-8101 いわき市小名浜字高山327	0246-54-2320			○	○		
三洋海運(株)小名浜支店	〒971-8101 いわき市小名浜字高山328-2	0246-53-2141	○					
(株)いわき小名浜コンテナサービス	〒971-8183 いわき市泉町下川字大剣196	0246-75-0210	○					

水先

水 先 区	水 先 人 会 事 務 所 所 在 地	電話番号	会員数
小名浜水先区水先人会	〒971-8101 いわき市小名浜辰巳町18-1	0246-54-6653	4

曳船

名 称	所 在 地	電話番号	馬 力	隻数
福島汽船(株)	〒971-8101 いわき市小名浜字渚254	0246-53-5836	3,600~5,000	7

通船

名 称	所 在 地	電話番号	隻数
小名浜通船(株)	〒971-8101 いわき市小名浜辰巳町37	0246-54-2825	5

医療・厚生施設

(港湾)

区 分	名 称	所 在 地	電話番号
総合厚生	小名浜港湾労働者福祉センター	〒971-8101 いわき市小名浜字渚254	0246-54-2252

9. 関係出先官公署

名 称	所 在 地	電話番号
仙台出入国在留管理局郡山出張所	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘31-26	024-962-7221
横浜税関小名浜税関支署	〒971-8101 いわき市小名浜字船引場19	0246-92-5151
仙台検疫所小名浜出張所	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町38	0247-57-1233
横浜植物防疫所塩釜支所小名浜出張所	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町66(小名浜港湾合同庁舎)	0246-53-3402
東北運輸局福島運輸支局小名浜庁舎	〒971-8101 いわき市小名浜字船引場19	0246-54-2311
東北地方整備局小名浜港湾事務所	〒971-8101 いわき市小名浜字栄町65	0246-53-7100
第二管区海上保安本部福島海上保安部	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町66(小名浜港湾合同庁舎)	0246-53-7111
福島県小名浜港湾建設事務所	〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町68	0246-53-7118

